



“肺炎”は怖い病気



呼吸器内科部長
則末 泰博先生

皆さん、肺炎についてどのようなイメージを持っていますか？ 簡単に言うと肺炎とは、「肺の中で細菌が増殖をして悪さをしている状態」です。皆さんの免疫力が落ちたとき、たちの悪い細菌が肺の中に入ったとき、口の中の唾液を誤って吸い込んでしまったときなどに発症することがあります。厚生労働省の調査では、肺炎は死亡の原因として60歳台で5位、70歳台で4位、80歳台で3位であり、様々ながんと同じ位恐ろしい病気だと言うことが分かります。

ではどの様にすれば肺炎を予防できるのでしょうか？ 特に怖い肺炎球菌による肺炎を防止し、万が一肺炎になってしまったとしても重症になる可能性を下げる事が出来るワクチンがあります。60歳以上で特定の疾患を持っている方、65歳以上の全ての方が肺炎球菌ワクチンの定期接種を受けることが出来ます。怖い肺炎を防ぐために、是非とも近くのクリニックや病院で自分がワクチン接種を受けることが出来るかを聞いてみて下さい。

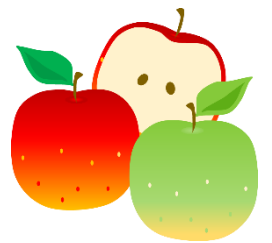


冬に美味しいりんごのはなし

りんごの美味しい季節になりました。

りんごは疲労回復を促すリンゴ酸や余分な塩分を排出してくれるカリウム、老化防止作用のあるポリフェノール一種アントシアニンも含まれ、皮ごと食べると1.5倍も多く摂れます。また整腸作用やコレステロール低下作用のあるりんごペクチンは腸内環境を整え身体本来の免疫力が高められます。

特に果物の制限がない方は、りんご1日200g程度(小1個または大1/2個)を目安に是非お召し上がり下さい。



患者様の権利

留置権の権利



医療は患者様と医療提供者との信頼関係で成り立っています。

当センターでは全ての患者様に次の権利があるものと考え、これらを尊重した医療を行います。

- 1) 良質で安全な医療を公平に受ける権利
- 2) 医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利
- 3) 理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明を受ける権利
- 4) 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法を自らの意思で選択する権利
- 5) 他院の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
- 6) 自分の診療記録の開示を求める権利
- 7) プライバシーは保護され、診療情報は厳重に管理される権利
- 8) 臨床研究および臨床教育への協力要請を拒否する権利

編集後記

ニコベい通信をお手に取っていただきましてありがとうございます。

皆様に少しでも当院を身近に感じていただくために、着任医師のご紹介、運動など今後も皆様に楽しんでいただける情報をご提供できればと考えています。季節の変わり目となりましたのでお体に気をつけてお過ごしください。